

世界との出会い

キリスト教世界とルネサンス

キリスト教とイスラム教

イスラム勢力が聖地エルサレムを奪う

ローマ教皇の呼びかけで◎十字軍を編成→エルサレム奪還を目指す

古代のギリシャやローマの文化を学びなおす動き

◎ルネサンス
(文芸復興)

ミケランジェロ

『ダビデ像』

レオナルド・ダ・ビンチ

『モナ・リザ』

羅針盤 (方位を知るためのもの) ができる → 遠くまでの航海ができるよう

中世ヨーロッパの◎正教会 西ヨーロッパは◎カトリック教会

カトリック教会のトップ ◎ローマ教皇が免罪符を売り出す

→お金を払えば救われると説く

◎ルター (ドイツ) が宗教改革を始める カルバン (フランスやスイスで)

それまでの考え方をカトリック 中に◎イエズス会という組織ができる

新しい考え方のキリスト教徒を◎プロテスタント 聖書をよりどころにする

羅針盤



世界の動き

◎大航海時代

新航路を切り開く

アジアの香辛料を手に入れる

キリスト教の布教

のため

イスラム商人の地中海
を通らずにアジアに



◎コロンブス (スペインの援助) カリブ海に

◎マゼラン (スペインの援助) 世界一周

◎バスコダガマ (ポルトガルの援助) 喜望峰を通りインドに

中米のアステカ

南米の○インカ帝国は
スペインに滅ぼされる

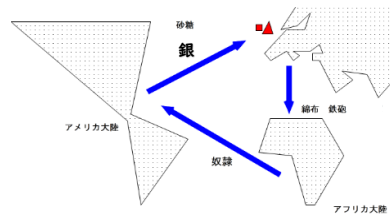
スペインはアメリカ大陸を◎植民地に

◎三角貿易 ヨーロッパ・アフリカ・アメリカの地域間の貿易

東インド会社設立

○イギリス (1600年)

○オランダ (1602年)



ヨーロッパ人との出会い

◎鉄砲

○ポルトガル人をのせた中国船が種子島に漂着

戦国大名が堺や国友の刀鍛冶につくらせる

キリスト教

イエズス会の宣教師◎フランシスコ・ザビエルが来日

キリスト教徒になった大名 (キリシタン大名) も出る

◎キリシタン大名の大友宗麟はローマ教皇に4人の少年を派遣→○天正遣欧少年使節



◎南蛮貿易

◎南蛮人 (ポルトガル人やスペイン人) との貿易

輸入…生糸や絹織物、ガラスなど

輸出…おもに銀

オランダ

○スペインから独立する